

取り付けと接続

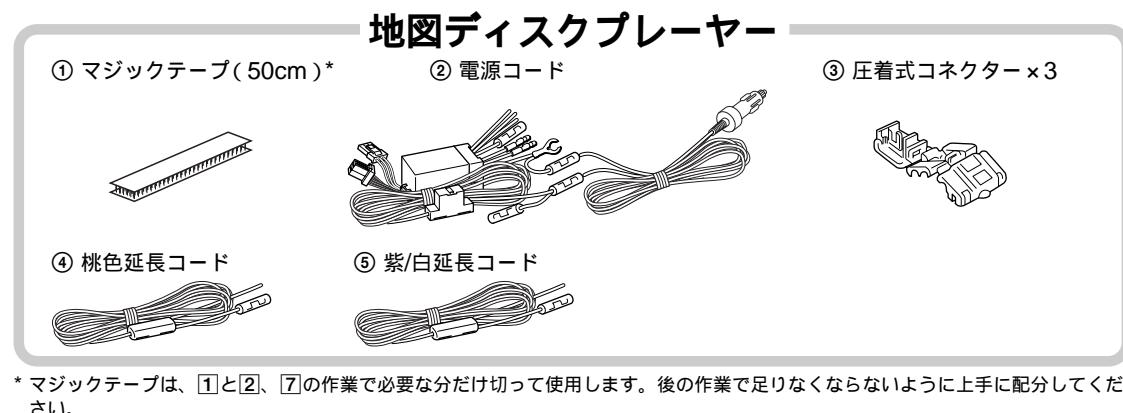
NVX-FW6

Sony Corporation ©2000 Printed in Japan

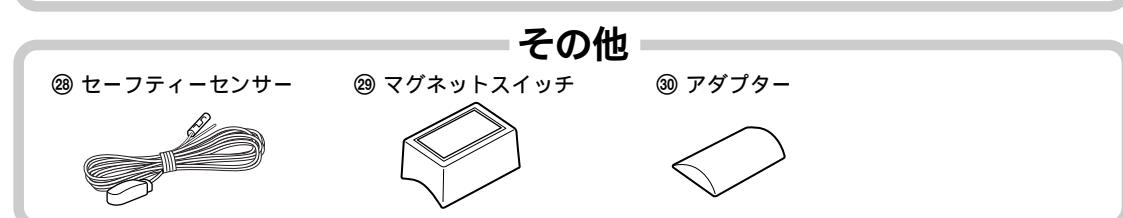
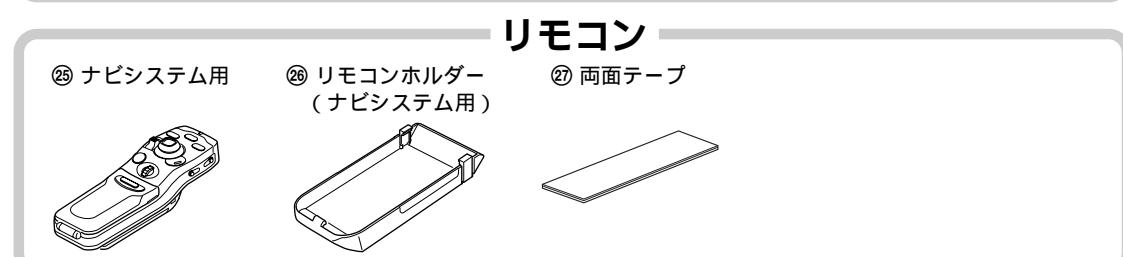
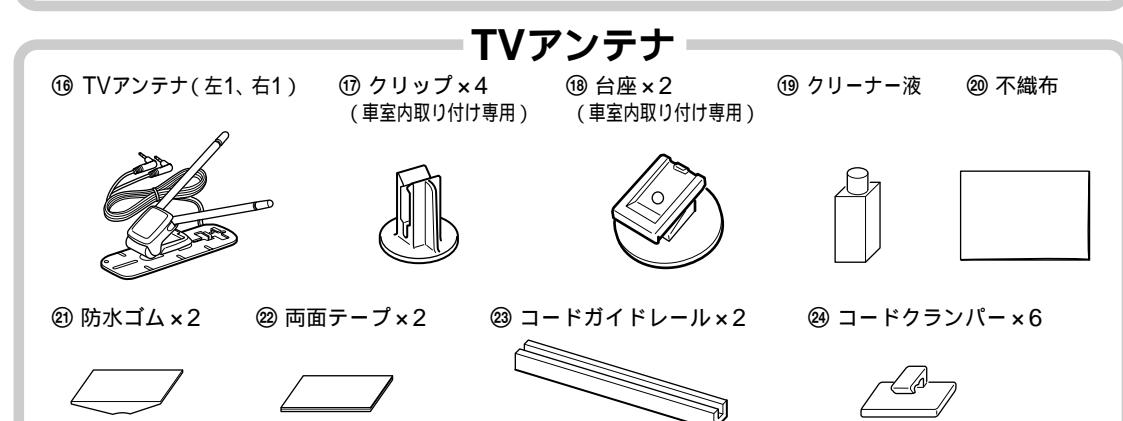
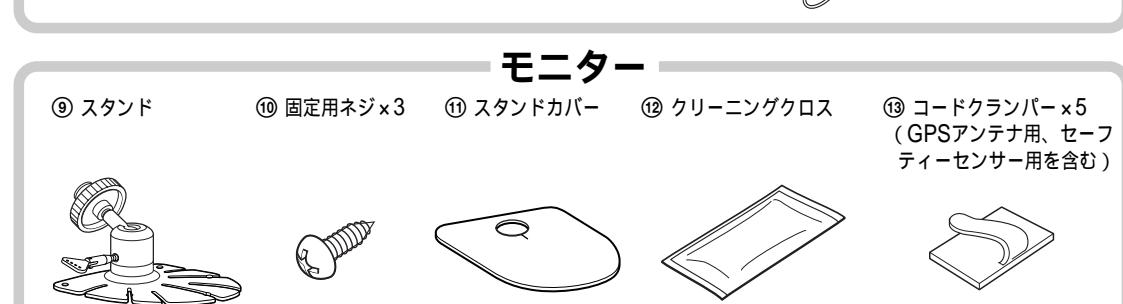
正しい取付け
正しい操作で
安全運転

本機の接続コードの色は、E/AJコードカラーに準拠しています。

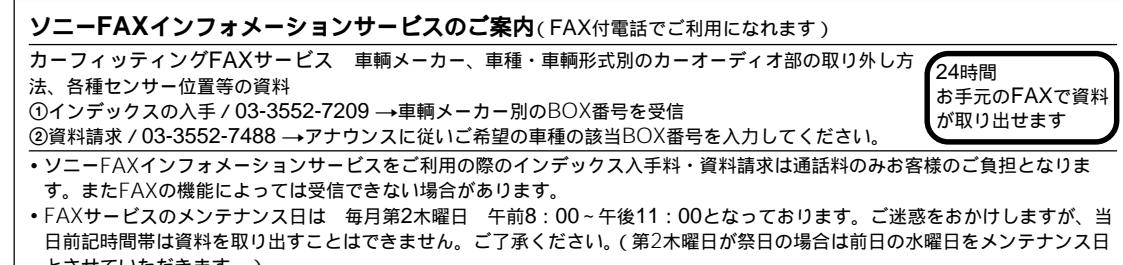
付属品の確認



*マジックテープは、①と②、⑦の作業で必要な分だけ切って使用します。後の作業で足りなくならぬように上手に配分してください。

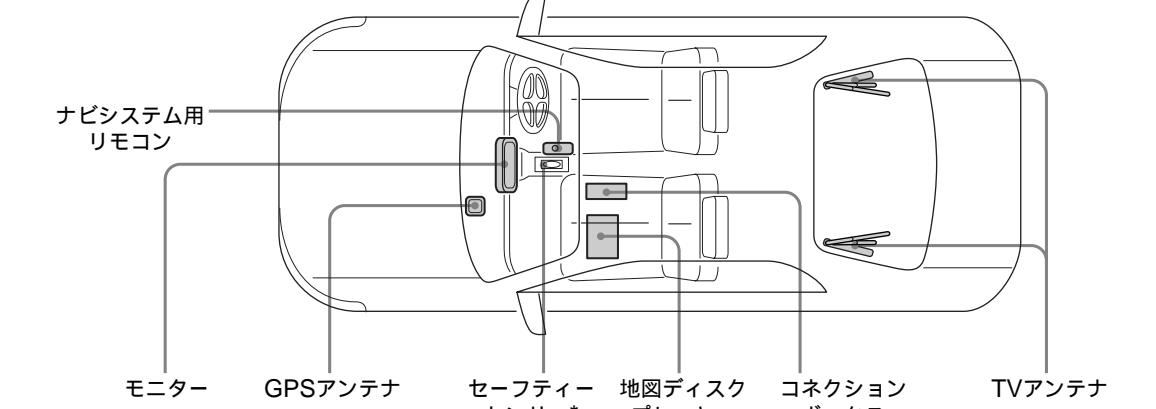


この「取り付けと接続」に記載されている取り付け先または接続先の機器は、すべて別売り品です。ただし付属品は除きます。



取付場所の確認

下図のように取り付けられるかどうか、ご使用になっている車に合わせて各機器を配置してください。



1 イグニッションキーをOFFにするか、キーを抜いておく

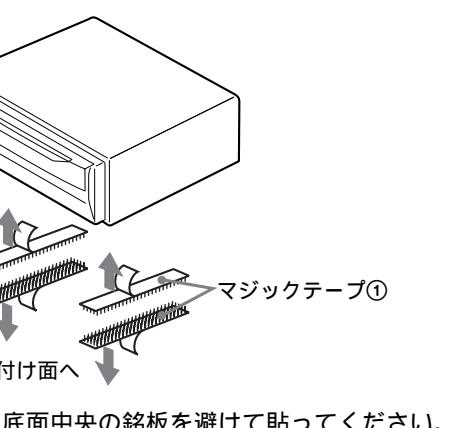
2 仮置きして(上図参照)ケーブルの長さやモニターの位置などを確認する

1 地図ディスクプレーヤーを取り付ける

ご注意

- マジックテープ①は、後の作業で足りなくならぬように上手に配分してください。
- 横置き位置で水平0°以内に、また、地図ディスクの出し入れが容易な所に取り付けてください。
- 取り付け面をきれいにしてから取り付けてください。
- 次のような場所への取り付けは避けください。
 - 高温になるところ
 - 直射日光が当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける場所など、温度が極端に高いところ。

マジックテープ①を必要な分だけ切り、カーペットなどに取り付ける

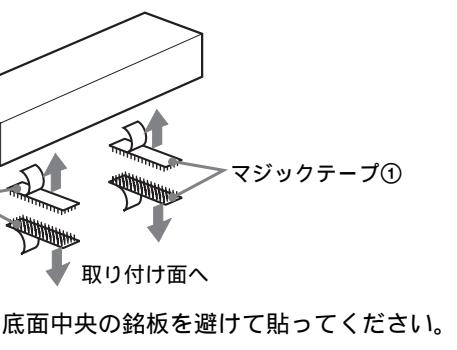


2 コネクションボックスを取り付ける

ご注意

- マジックテープ①は、後の作業で足りなくならぬように上手に配分してください。
- 地図ディスクプレーヤーとコネクションボックスは、できるだけ離して設置してください。近づけて設置すると、テレビ画面にノイズが出ることがあります。
- 取り付け面をきれいにしてから取り付けてください。
- 次のような場所への取り付けは避けください。
 - 高温になるところ
 - 直射日光が当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける場所など、温度が極端に高いところ。

マジックテープ①を必要な分だけ切り、カーペットなどに取り付ける



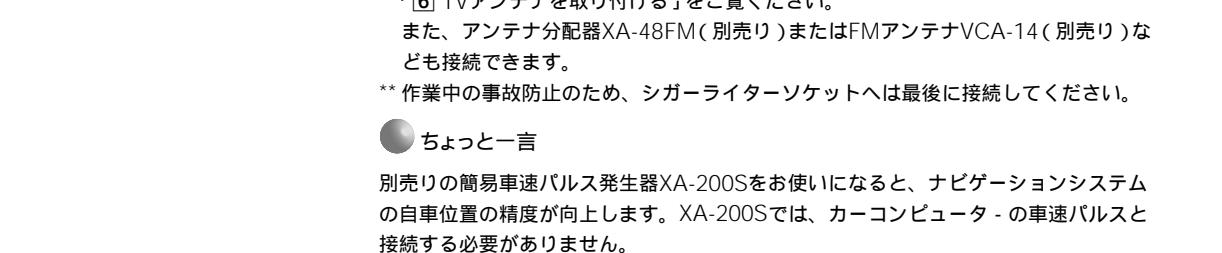
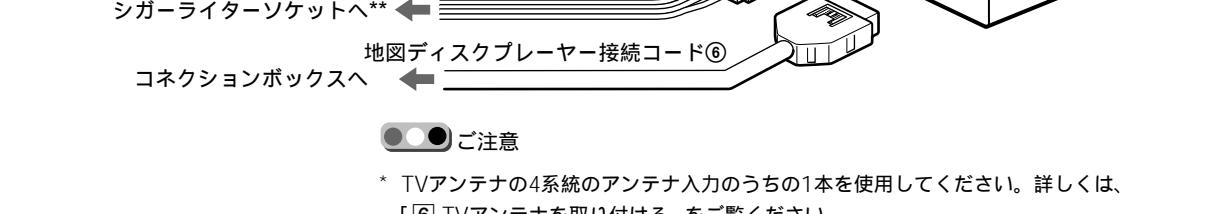
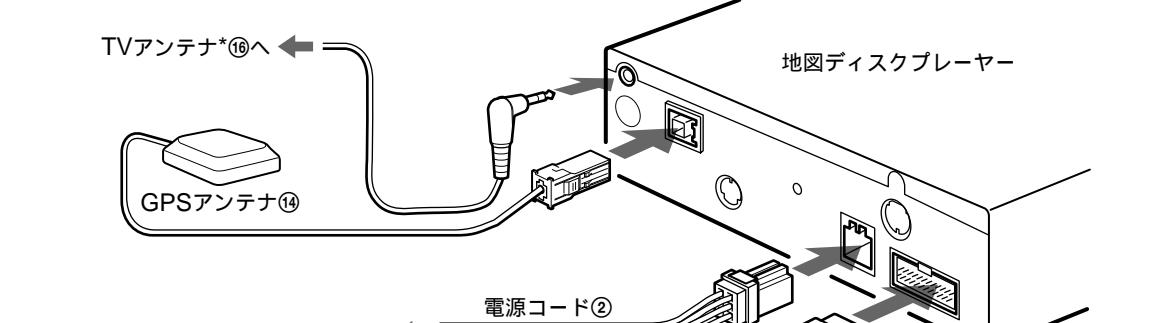
オルタネーターノイズが発生するときは

オルタネーターノイズ(エンジン回転を上げたときのピューンという音)が発生する場合には、アースコード⑧をコネクションボックス側面(または地図ディスクプレーヤー背面)のネジで固定し、もう一方を車体の金属部分のビスに接続(アース)ください。



3 地図ディスクプレーヤーと接続する

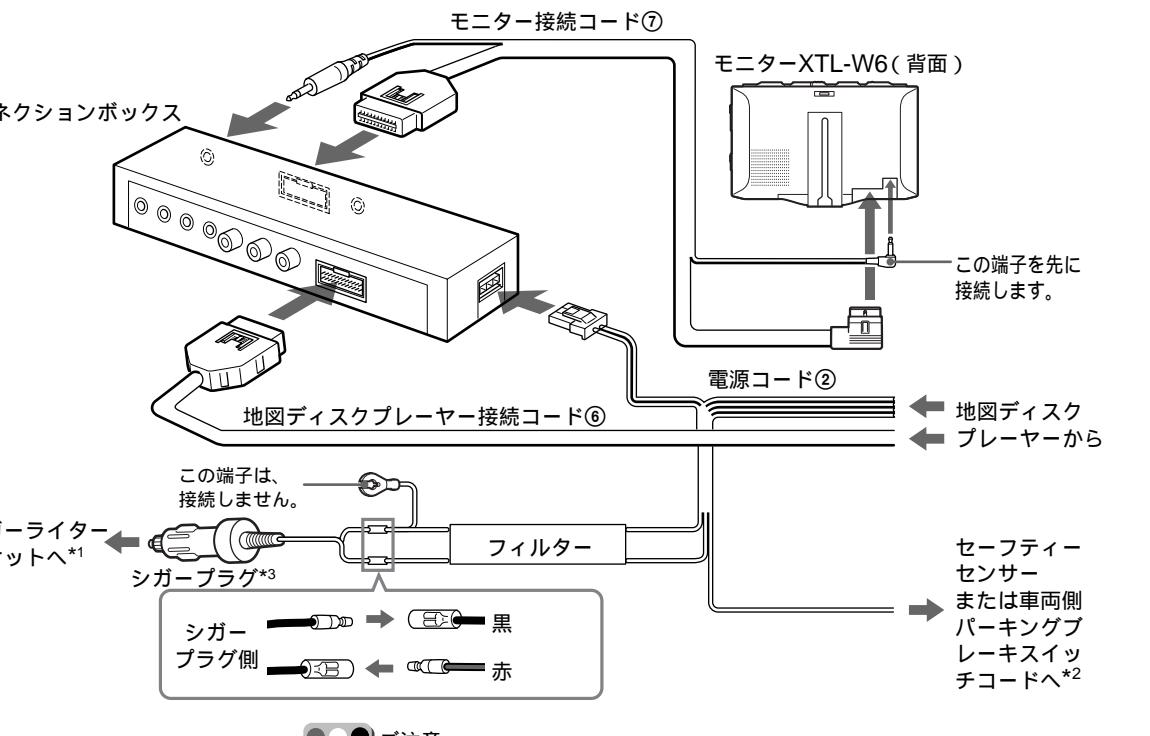
下記以外の接続については、裏面の「接続図」に従ってください。



4

コネクションボックスと接続する

本機は、電源にシガーライターソケットを使うことで、電源への接続を簡単にしています。下記以外の接続については、裏面の「接続図」に従ってください。



* セーフティーセンサーは、マニュアル車には使用できません。
ご注意 地図ディスクプレーヤーとコネクションボックスは、できるだけ離して設置してください。近づけて設置すると、テレビ画面にノイズが出ることがあります。

* 作業中の事故防止のため、シガーライターソケットへは最後に接続してください。
* セーフティーセンサーまたはバーキングブレーキスイッチコードに接続しないと、ナビゲーションシステムが走行中と誤ってしまい、設定や登録などの複雑な操作ができないくなります。

詳しくは、裏面の「セーフティーセンサーの取り付けについて」または「各コードの接続について」をご覧ください。

* お買い上げ時は、接続された状態になっています。一部の車種によっては、車両側のシガーライターソケットに本機のシガーブラグがうまく差し込めないことがあります。シガーブラグを使用しない場合は上記イラストの部分をはずして接続してください。

このコードは、必ず防水ゴムより低い位置に取り付けてください。トランク内への水漏れの原因となります。

ご注意 シガーブラグ③とアースコード⑧を接続する際は、シガーブラグ側が黒色、アースコード側が赤色で接続してください。

ご注意 ご注意

